

平成 25 年 6 月 3 日（月）

第 3 回 国境離島の保全、管理及び振興のあり方に関する有識者懇談会
「離島の保全、管理に係る現状と課題について」 説明要旨

全国離島振興協議会会長
長崎県壱岐市長 白川 博一

1. 全国離島振興協議会／長崎県壱岐市の概要

<全国離島振興協議会>

- ・ 離島振興法施行の昭和 28 年、全国の離島市町村で組織、発足
- ・ 現在、全国の離島関係 139 市町村で構成

<長崎県壱岐市>

- ・ 構成島数：有人島 4 島、無人島 19 島（面積 0.001k m²以上）
- ・ 領海法の「特定海域」（対馬海峡東水道）に面し、領海幅が 3 海里に限定
- ・ 低潮線保全区域（平瀬）

2. 離島に期待される役割

- ・ 地理的特性からみた役割（国土・海域保全、海の安全確保など）
- ・ 自然特性からみた役割（生物・生態系保全、アメニティ提供など）
- ・ 文化特性からみた役割（伝統文化保全、学習・交流の場提供など）

3. 昨今の情勢変化やこれに伴う課題

- ・ 離島の人口、農林水産業生産額などの減少
- ・ 離島交通（人流・物流）のコスト高の現況
- ・ 石油製品価格の高騰
- ・ 漂流・漂着ゴミ、漂流木などの処理問題
- ・ 無人島化、公的機関の合理化など

4. 離島の保全、管理に係る自治体などの取り組み

- ・ 海の治安維持（離島住民による不審船の発見など）
- ・ 海の安全確保（離島住民による海上捜索・救難活動など）
- ・ 海岸・海洋の管理（離島住民による漂流・漂着ゴミ、漂流木の回収など）
- ・ 壱岐市の取り組み（無人島の環境保全、密漁・不審船監視活動への支援など）

5. 国民に対する普及啓発事例

- ・ 離島の果たす役割や現況などを紹介する各種小冊子の作成
- ・ 「国境離島切手」の発売など

6. その他